

平成28年度

札幌シーニックバイウェイ 藻岩山麓・定山溪ルート 活動報告

1. ルート運営活動計画の進捗状況
2. 活動団体の活動状況及び課題
3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題
4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称:札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山溪ルート	報告者:札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山溪ルート運営代表者会議 代表 福士昭夫	報告年月日:2017/3/31
-------------------------------	--------------------------------------------	-----------------

ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	H28					総括
		活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況資料番号	
<p><テーマ> 「住んでよし訪れてよしの都市空間」 <活動方針> 地域から積極的に情報発信。日本全国。世界から訪れる全ての人々を温かくおもてなしする。</p>	紙媒体等による広報	-	-	-	-		<p>ルートの魅力を伝える情報発信手法として、ホームページ、フェイスブックでの情報発信を実施。</p> <p>紙媒体としては、平成26年度に作成した新パンフレット「感動寄り道GUIDE」の第2版として、スリム化し作成、平成28年4月より配布。シーニックバイウェイの各種イベントや地下歩行空間「セルフバイウェイ」等で配布し、コンパクトでかつ、内容の充実さから非常に好評を得ている。</p> <p>広報としては、ルートで連携した「雪あかり」イベントについて、多くの人の目に付きやすい場所に視点をあて、チカホ「セルフバイウェイ」にてPRを行った。</p>
		・雪あかりイベントのPR(チラシ)	ルート運営代表者会議	冬期(12~3月)	-		
		「札幌シーニックバイウェイルートカレンダー2017」の作成・配布	ルート運営代表者会議	平成28年9月初旬~平成29年3月末頃まで	18,000部		
		広報さっぽろでの活動紹介記事掲載	札幌市南区役所	平成28年4月(ピンゴラリー),11月(カレンダー)、1月(雪あかりイベント)	-		
		パンフレット「感動・寄り道GUIDE」の配布	ルート運営代表者会議	平成28年4月発行	50,000部		
		-	-	-	-		
	ホームページ等による情報発信	南札幌エリア フリーペーパー「SAN+」による情報発信	-	-	-		
		ルートホームページの更新	ルート運営代表者会議	通年(継続)			
	様々な手法によるルートの魅力PR (PRグッズ、PRマップ等の作成、各イベント等でのルートPRなど)	ルートブログによる情報発信	ルート運営代表者会議	通年(継続)			
		ステッカー、シールの配布	ルート運営代表者会議	通年			
		-	-	-	-		
		地下歩行空間「セルフバイウェイ」を活用したPR	札幌開発建設部	通年	-		
		地下鉄真駒内駅へのシーニック情報専用掲示板を活用したPR	ルート運営代表者会議、札幌市南区役所	通年			
	その他	-	-	-	-		
-		-	-	-			

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称:札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山溪ルート	報告者:札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山溪ルート運営代表者会議 代表 福士昭夫	報告年月日:2017/3/31
-------------------------------	--------------------------------------------	-----------------

ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	H28					活動状況資料番号	総括
		活動名	主催	活動実施日	参加人数			
景観 <テーマ> 「札幌の玄関口にふさわしい魅力あふれる景観づくり」 <活動方針> ・眺望の優れた場所の整備と活用 ・広域的な花街道づくりとPR ・広域的な幻想空間の創出とPR	モニターツアーの実施(景観)	-	-	-	-	-		今年度は、花によるまちづくりとして南区の花植活動をPRする「南区花マップ」を制作。区内の全町内会の回覧板にて周知を行った。次年度は、区内の小学校へ配布し、子ども達とその家庭へも花のまちづくりを伝えることを検討している。
	花いっぱい運動	各地区による沿道花壇の整備	各ルート活動団体	春～秋期間(5～10月頃)	-			
		花マップの製作・配布	花によるまちづくり連絡会(協力:札幌市立大学)	平成28年7月発行	10,000部			
	各地域での「雪あかり」の取り組み、PR	『真駒内地区ふれあい雪あかり』(雪あかりイベント)	真駒内地区連合会	平成28年1月26日～27日	-			
		『石山スノーファンタジー』(雪あかりイベント)	石山スノーファンタジー実行委員会(石山地区町内会連合会、まちづくり協議会)	平成28年12月31日～平成29年1月1日	-			
		『藻岩地区アイスキャンドル』(雪あかりイベント)	藻岩地区町内会連合会	平成29年1月28日～29日	-			
		『南沢地区冬まつり』(雪あかりイベント)	南沢地区町内会連合会、まちづくり協議会	平成29年1月28日～29日	-			
		『スノーフェスティバルin澄川-2017-』(雪あかりイベント)	澄川地区連合会	平成28年12月23日～平成29年2月28日	-			
		『定山溪温泉雪灯路2017』(雪あかりイベント)	定山溪温泉雪灯路実行委員会((社)定山溪観光協会、定山溪地区連合町内会他)	平成29年2月1日～平成29年2月5日	-			
		『藻岩下やさしい雪あかり』(雪あかりイベント)	藻岩下地区やさしいまちづくり実行委員会(藻岩下地区連合会)	平成29年2月4日～5日	-			
		『芸術の森地区「雪あかりの祭典」』(雪あかりイベント)	雪あかりの祭典実行委員会(芸術の森地区連合会、札幌市立大学、保養センター駒岡、札幌芸術の森他)	平成29年1月28日～平成29年2月11日	-			
		滝野スノーフェスティバル(雪あかりイベント)	国営滝野すずらん丘陵公園	平成29年2月4日～5日	-			
		みすまい雪あかり(雪あかりイベント)	簾舞まちづくり協議会	平成29年2月18日	-			
	まちの灯りinもなみ(雪あかりイベント)	藻南商店街振興組合	平成29年1月28日～29日	-				
	-	-	-	-	-			
	その他	『南沢ラベンダーまつり』	-	-	-	-		
		-	-	-	-	-		
		-	-	-	-	-		
		-	-	-	-	-		

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称:札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山溪ルート		報告者:札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山溪ルート運営代表者会議 代表 福士昭夫					報告年月日:2017/3/31	
ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	H28					活動状況資料番号	総括
		活動名	主催	活動実施日	参加人数			
地域	<p><テーマ> 「自然・歴史・文化を伝え、いきいきと暮らせる地域づくり」</p> <p><活動方針> ・環境の保全と活用 ・おいしく安心な食材のPR、地産地消の推進 ・交流と賑わいの創出 ・多様な媒体を活用した情報の発信 ・歴史、文化の紹介 ・健康で安心して暮らせるまちづくり</p>	モニターツアーの実施(地域)	-	-	-	-	-	<p>今年度は、例年開催している継続イベントのほか、スーパー公務員としてドラマ化もされた高野誠鮮氏の講演会を開催。シーニックメンバー以外にも地域住民や行政関係からの参加も多く、高野氏が仕掛けてこられた様々なプロジェクトのお話に熱心に耳を傾けていた。</p> <p>継続して実施してきた、フォトトレイルの活動は、今年は、真駒内アイスアリーナを拠点に半日バージョンで開催。学生スタッフも一緒になって地域資源の発掘と健康増進、多世代交流・異文化交流を楽しんだ。</p> <p>昨年に引き続き、国道230号沿いの豊滝除雪ステーションにおいて地域主催の農産物販売イベントを開催。イベントでは、周辺地域の農産物販売および地域情報の発信を行ったほか、イベント前後に除草や清掃活動なども行った。</p>
		地域一斉ゴミ拾い運動	各地区による沿道の清掃活動	各ルート活動団体		-	-	
		札幌南オータムフェスティバル	-	-	-	-	-	
		自然散策、森林浴	フォトトレイル	Photo Mobility実行委員会	平成28年11月19日	30名	A - 1	
		農業体験、果物狩り	農業体験、果物狩り	八剣山発見隊ほか	随時			
		各種イベントでの農産物販売(朝市の開催ほか)	-	-	-	-	-	
			いしやま朝市	いしやま朝市実行委員会(石山地区まちづくり協議会まちおこし部会)	平成28年4月～11月(毎月第1・第3土曜日)	-		
			『もいわした朝市』	藻岩下地区連合会	平成28年6月5日、7月3日、9月4日、10月2日	-		
			簾舞・豊滝・砥山 農産物季節販売	簾舞まちづくり協議会	平成28年8月11日	197名		
		その他	高野誠鮮氏講演会	ルート運営代表者会議	平成28年6月15日	108名		
-	-		-	-				
シーニックだよりの発行	ルート運営代表者会議	平成29年3月31日	8000部					
地域特産物を活かした賑わいづくり	-	-	-	-				
観光	<p><テーマ> 「札幌の奥の深さを感じる滞在型の観光空間づくり」</p> <p><活動方針> ・体験メニューの拡充(自然体験、健康、学習) ・集客施設の回遊性向上 ・特産品の開発、PR</p>	モニターツアーの実施(観光)	-	-	-	-	<p>今年度は、これまで実施してきたスタンプラリーを“縦・横・斜め”とビンゴゲームのようにスタンプを集めていく「スタンプdeビンゴラリー」へとリニューアル。スタンプ制覇の難易度が上がる一方、ゲーム性が高まったことで、参加者にも好評を得、ここ数年横ばいだった参加者数も増加した。</p> <p>地域特産品の開発等は、新たな動きはないが、たまねぎすうぶなどは定着してきたところであり、販売するものによっては、ルートのロゴマークのシールを貼るなどのPRを行っている。</p>	
		スタンプラリーの実施	『札幌シーニックバイウェイ スタンプde BINGOラリー2016』	札幌シーニックバイウェイビンゴラリー実行委員会	平成28年4月29日～平成28年10月31日	1154名		A - 2
		地域特産品のブランド化	『定山溪温泉たまねぎすうぶ』	(社)定山溪観光協会	通年	-		
			『温たま塩ぶりん』	(社)定山溪観光協会	通年	-		
		森林教室	-	-	-	-		
		外国人観光客への対応	-	-	-	-		
		その他	-	-	-	-		
			『定山溪かっぱウォーク』の開催	(社)定山溪観光協会	平成28年9月4日	-		
			『定山溪紅葉かっぱバス』	じょうてつバス、(社)定山溪観光協会 他	平成28年10月1日～21日	-		
			『定山溪温泉かっぱライナー号』	じょうてつバス	通年	-		
札幌国際スキー場 『紅葉 Gondola』	(株)札幌リゾート開発公社	平成28年9月24日～10月10日	-					

札幌シーニックバイウェイ 藻岩山麓・定山溪ルート

SAPPORO Scenic Byway

活動：Photo Mobility～移動が遊びになる～

【概要】 フォトレイルラリーは、各チームで10kmから15kmを歩きながら指定された南区の場所や、テーマを撮影して点数を集めるゲーム形式イベント。札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山溪ルートでは、これまでも継続して実施しており、今年度においても、南区の細やかな魅力を知ってもらうため、歩きながら写真撮影をする「フォトレイルラリーin Sapporo」を開催した。歩きながら普段は気にすることのない景色を発見したり、地域の知らないことを知ることができ、住んでいる人、訪れた人共に楽しめるイベントとなった。チーム構成は、共催の東海大学学生と、地域の社会人5から6名で構成しており、歩きながらコミュニケーションを取ることで、一体感も生まれ異世代交流を楽しんだ。

【日時】 平成28年11月19日

【場所】 真駒内屋外競技場スタート

【主催】 Photo Mobility実行委員会

【参加人数】 30名



各チームごとに出発



指定場所で撮影



ベストシーニックフォト



記念撮影

札幌シーニックバイウェイ 藻岩山麓・定山溪ルート

SAPPORO Scenic Byway

活動：感動・寄り道 スタンプdeBINGOラリー2016

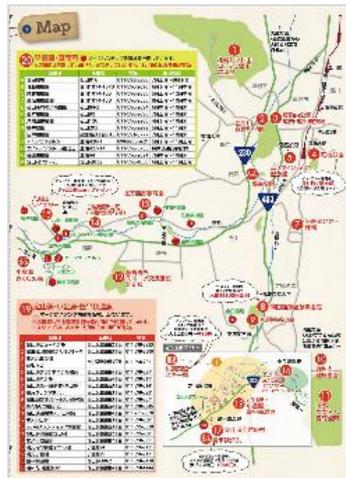
【概要】平成21年から継続している札幌芸術の森や滝野すずらん丘陵公園など南区内の施設を巡るスタンプラリー。指定施設20カ所のスタンプを集めると、定山溪温泉宿泊券や南区特産品などが当たる抽選に参加できる。平成28年度は“縦・横・斜め”とビンゴゲームのようにスタンプを集め、ビンゴすることに当選確率が上がる新たなルールを設定。名称も「スタンプdeビンゴラリー」へとリニューアルしたところ、応募者数1,154名（過去第2位）、全体の24%を占める278名が完全制覇した。また、道外参加者が148名と過去最多であり、スタンプ押印数も15,954個と前年を大きく上回った。

【日時】平成28年4月29日～平成28年10月31日

【場所】札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山溪ルート内施設20カ所

【主催】札幌シーニックバイウェイビンゴラリー実行委員会

【参加人数】応募者数1,154名、スタンプ押印数も15,954個



スタンプラリーマップ



スタンプ設置スポット



応募用紙



4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題

ルート名称:札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山渓ルート	報告者:札幌開発建設部	報告年月:2017/3/31
-------------------------------	-------------	----------------

	ルート(エリア)運営活動計画方針	平成28年度の活動内容	活動実施日	実施機関	成果及び課題	総括	活動No
共通	<p><テーマ> 「住んでよし訪れてよしの都市空間」 <活動方針> 地域から積極的に情報発信。日本全国。世界から訪れる全ての人々を温かくおもてなしする。</p>	雪あかりイベントPR(チラシ)等の配布協力	平成28年12月～	札幌市、札幌開発建設部	ルート内公共施設、地下歩行空間「セルフバイウェイ」にて配布。関連する各イベント毎のチラシ等も配布。市内各地で配布。	<p>本年度も、通年を通して地下鉄真駒内駅および地下歩行空間で情報発信支援ができたため、ルート情報の周知徹底できたように考える。</p> <p>情報発信媒体として、ネット配信の場合はその場に居なくても情報をいつでも入手することができるが、今後の課題としては、高齢者等、ネットをあまり使用しない人達への情報提供のあり方について、検討を進めたい。今年度は、カレンダーなど新聞報道で取り上げられたものもあり、反響が大きかった。</p>	
		感動寄り道ガイドマップの作成・配布	平成28年4月～	札幌市	平成27年3月より、シーニック活動の認知度や地域活動への理解(参加)を深めること、地域を周遊してもらうためルート内の魅力を伝えるパンフレットの作成・配布を行っており、今年度は第2版としてマイナーチェンジした。		
		ルートホームページのリニューアル、イベント情報投稿フォームの開設、ルートブログの開設と情報発信における企画運営、PR協力	通年	札幌市	シーニックの取り組みについての周知徹底、地域の顔のみえる情報提供を行うため、「イベント情報」の投稿フォームを作成。各活動団体が直接更新できる新たにブログも開設。まずは札幌の人に知ってもらうため、札幌の人がよく閲覧するブログサイト(100マイル)を選択。アクセス率も多く効果的な周知方法であるため今後も積極的に情報発信に協力していきたい。		
		南札幌エリアフリーペーパー「SAN」の情報発信の協力	-	-	-		
		「札幌シーニックバイウェイルートカレンダー2017」の作成・配布協力	平成28年10月～平成29年1月	札幌市、札幌開発建設部	ルート内の魅力的な景観や集客施設を集めたカレンダーを15,000部作成。札幌市広報誌でのPR、公共施設での配布協力を行った。		
		ルート「ロゴマーク」の作成協力	通年	札幌市、札幌開発建設部	ルートロゴマークを示してあるパンフレットやポスターについては、セルフバイウェイやチカホイベントなど幅広く周知の協力を行った。		
		地下歩行空間「セルフ・バイウェイ」を活用したルートの活動PR協力	通年	札幌開発建設部	スタンプラリーや雪あかりのちらし配布・ポスター掲示のほか、各活動団体の取り組みをPRした。		
		地下鉄真駒内駅へのシーニック情報専用掲示板を活用したPR	通年	札幌市	札幌市(南区役所)が地下鉄真駒内駅に設置した札幌シーニック専用情報掲示板を活用してPRを行った。		

	ルート(エリア)運営活動計画方針	平成28年度の活動内容	活動実施日	実施機関	成果及び課題	総括	活動No
景観	<p><テーマ> 「札幌の玄関口にふさわしい魅力あふれる景観づくり」</p> <p><活動方針></p> <ul style="list-style-type: none"> ・眺望の優れた場所の整備と活用 ・広域的な花街道づくりとPR ・広域的な幻想空間の創出とPR 	各地区による沿道花壇の整備	随時 (春～夏頃)	札幌道路事務所、札幌市	植栽花苗の提供(国道)、活動PR	<ul style="list-style-type: none"> ・札幌開発建設部としては、昨年度開通した地下歩行空間を拠点に、市内、道内、道外からの観光客をターゲットに、札幌都心部において年間を通じてルートの認知度向上のためのPR活動を積極的に実施したほか、豊滝除雪STなど道路施設をイベント通達で活動団体が利活用出来る体制を構築して来た。 	
		『石山スノーファンタジー』PR・参加協力 (雪あかりイベント)	平成28年12月～平成29年3月中旬	札幌市、札幌開発建設部	冬のシーニック活動の報道投げ込みを行ったほか、札幌駅前通地下歩行空間でのポスター掲示やちらし配布、HPでの紹介、シーニックバイウェイ支援センターへの情報提供及びHPでの広報依頼など活動PR。キャンドル点灯等の手伝いやイベント参加。	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでもルート支援の中心的役割を担ってきた札幌市南区役所では、HPや広報誌、新聞等報道機関の活用、カレンダーやバッジなどPRグッズの開発、PRイベントの実施に協力し、活動団体と連携を密にしながら地域に根ざした情報発信を積極的に行った。地域内を中心にルート認知向上をはかり、地域の人々の理解と関心を深めるために積極的に支援を行った。地域活動への支援体制としては雪あかりの取組をはじめとする人的協力(活動参加・連携協力)も継続実施している。他、地下鉄真駒内駅でのルートの情報発信の支援も行っている。 	
		『真駒内地区ふれあい雪あかり』PR・参加協力(雪あかりイベント)					
		『藻岩地区アイスクヤンドル』PR・参加協力(雪あかりイベント)					
		『南沢地区冬まつり』PR(雪あかりイベント)					
		『スノーフェスティバルin澄川』PR・参加協力(雪あかりイベント)					
		『定山溪温泉雪灯路2015』PR・参加協力(雪あかりイベント)					
		『藻岩下やさしい雪あかり』PR・参加協力(雪あかりイベント)					
		『芸術の森地区「雪あかりの祭典」』PR・参加協力(雪あかりイベント)					
		★『滝野スノーフェスティバル』PR・参加協力(雪あかりイベント)					
		★『みすまい雪あかり』PR・参加協力(雪あかりイベント)					
★『まちの灯りinもなみ』PR・参加協力(雪あかりイベント)							
『南沢ラベンダーまつり』PR	平成28年7月上旬	札幌市	活動PR支援	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も、継続して活動が出来るよう、活動団体との情報交換を図り、行政連絡会議と情報共有しながら、地域内外の人々に活動に対する関心が高まるよう認知度向上にむけて様々な機会を活かしてPR支援すると同時に、活動団体の自主性を尊重しながら、企画や調整、参加、相談などの直接的な支援も継続して行っていきたい。 			

	ルート(エリア)運営活動計画方針	平成28年度の活動内容	活動実施日	実施機関	成果及び課題	総括	活動No
地域	<p><テーマ> 「自然・歴史・文化を伝え、いきいきと暮らせる地域づくり」</p> <p><活動方針></p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境の保全と活用 ・おいしく安心な食材のPR、地産地消の推進 ・交流と賑わいの創出 ・多様な媒体を活用した情報の発信 ・歴史、文化の紹介 ・健康で安心して暮らせるまちづくり 	『ショッパーズ石山朝市』PR	春～秋期間 (5～11月上旬頃)	札幌市	活動PR支援		
		『森の朝市』PR					
		豊滝除雪STにおける地域情報発信イベント(簾舞・豊滝・砥山農業生産物季節販売)	平成28年8月11日	札幌市南区役所、札幌開発建設部	豊滝除雪STで、イベント通達による道路占有手続きにより、地域情報発信と周辺地域の農産物販売会を実施。イベント通達による道路占有手続きに際し、札幌市南区役所は占有申請者として、札幌開発建設部は施設の提供及び占有申請の調整を実施。		
観光	<p><テーマ> 「札幌の奥の深さを感じる滞在型の観光空間づくり」</p> <p><活動方針></p> <ul style="list-style-type: none"> ・体験メニューの拡充(自然体験、健康、学習) ・集客施設の回遊性向上 ・特産品の開発、PR 	『札幌シーニックバイウェイ スタンプ de BINGOラリー2016』チラシの配布協力	平成28年7月1日～10月末	札幌市、札幌開発建設部	区内各所の他、地下歩行空間や道の駅等にてチラシを配布。		
		★札幌市広報番組でのPR	通年	札幌市南区役所	札幌市(南区役所)が広報番組ウォッチングさっぽろ(TVh)で地域PRを広報		
		『定山溪温泉たまねぎすうぶ』のPR		札幌市	ルートの特産品として、PR支援		
		『温たま塩ぶりん』PR	通年	札幌市	ルートの特産品として、PR支援		
		『定山溪紅葉かっぱバス』PR	平成28年10月1日～21日	札幌市	活動PR支援		
		札幌国際スキー場 『紅葉ゴンドラ』PR	平成28年9月24日～10月10日	札幌市	活動PR支援		
		★地下歩行空間におけるシーニックバイウェイ北海道PR	通年	札幌開発建設部	・地下歩行空間でセルフバイウェイを使用して、シーニックバイウェイ北海道のPRイベントを開催 ・全ルート紹介や、パネル展示、パンフレット配布		